

平成 25 年度予防接種事業 問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ 2425

対象 疾病	ワクチン 対象疾病	接種時期 (望ましい時期)	内容・間隔
結核	BCGワクチン	生後12か月の前日まで (生後5か月～満8か月) 平成25年4月から接種期間が延長されました。	9本針が植えつけられている管針で1回接種 次の予防接種まで27日以上あける
百日せき・ジフテリア・破傷風・急性灰白髄炎(ポリオ)	沈降精製百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン(DPT-IPV)	1期初回:生後3か月～12か月 1期追加:生後90か月までで、 初回終了後12～18か月	1期初回:20～56日間隔で3回接種 1期追加:1回接種 次の予防接種まで6日以上あける
破傷風	沈降ジフテリア・破傷風混合トキソイド(DT)	11歳以上13歳未満の児(小学6年生)	1回接種 ※対象者には個別通知します。
麻しん・風しん	乾燥弱毒性麻しん 風しん(MR) 混合ワクチン	1期:生後12か月～24か月 2期:就学前1年間 平成25年度から第3・4期の接種は廃止	それぞれ1回接種 4月～6月までの接種が望ましい次の予防接種まで27日以上あける ※2期対象者には個別通知します。
ザンモウイルスインフルエンザ(Hib)	ヒブワクチン	生後2か月～4歳までの乳幼児(生後2～7か月までに1回目の接種が望ましい) 接種開始時期 ①生後2か月～7か月未満の児 計4回接種 ②生後7か月～12か月未満の児 計3回接種 ③12か月以上の児 1回	①1歳未満の初回免疫接種:各回の接種の間隔は4～8週間あける ②1歳の追加免疫接種:初回免疫接種後1年あける ※次の接種まで6日以上あける
肺炎球菌	小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～4歳までの乳幼児(生後2～7か月までに1回目の接種が望ましい) 接種開始時期 ①生後2か月～7か月未満の児 計4回接種 ②生後7か月～12か月未満の児 計3回接種 ③12か月以上24か月未満の児 計2回接種 ④24か月以上の児 1回接種	①1歳未満の初回免疫接種:各回の接種の間隔は27日以上あける(初回免疫は1歳未満で完了) ②1歳の追加免疫接種:初回免疫接種終了後60日以上(標準で生後12～15か月) ※次の接種まで6日以上あける
子宮頸がん	子宮がん予防ワクチン	13～16歳(中学1年～高校1年生)の女性 ※下記のワクチンから選択 ①サーバリックス(2価) ②ガーダシル(4価) 注意 最初に接種したワクチンを、途中で別のワクチンに切り替えることはできません。	①サーバリックス(2価ワクチン):子宮頸がんの主な原因とされるヒトパピローマウイルスの16型と18型の感染を防ぐワクチン 〈接種時期:1回目の接種後1か月に2回目、2回目の接種後5か月後に3回目〉 ②ガーダシル(4価ワクチン):ヒトパピローマウイルスの16型と18型に加え、6型と11型の感染を防ぐ。 ※6型と11型は尖圭コンジローマや再発性呼吸器乳頭腫の原因とされているもの 〈接種時期:1回目の接種後2か月に2回目、2回目の接種後4か月後に3回目〉
予防接種実施医療機関	畑山医院 ☎ 2250 毎週火・金曜日(14時～15時) ※前日までの予約が必要(上記の時間以外については医院に連絡をしてください。) ※ジフテリア・破傷風(二種混合)ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンは、いつでも接種可。(16時30分まで) 追分菊池病院 ☎ 2531 診療時間内(なお、月・水曜日の15時以降は優先) ※前日までに予約が必要 子宮がん予防ワクチンのみ実施 早来医院 ☎ 3800 診療時間内 ※前日までに予約が必要 ※予防接種を希望される場合は、必ず前日までに医療機関に予約をしてください。 ※日本脳炎の予防接種は、北海道では接種不要となっています。		